

組合基本方針 組合の団結と調和 日本一の工業団地を目指す！

新年のご挨拶



流山工業団地協同組合 理事長 洞下 英人

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より組合活動へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界は気候変動や国際紛争など不安定さを残した一年となりました。わが国では物価高・金利上昇に加えて日経平均株価が史上初めて5万円台を突破したほか、AIを含む新たな技術革新など、大きな変化へと進み出した年となりました。そうしたなかで「いのち輝く未来社会のデザイン」をコンセプトとする大阪・関西万博の開催などは、持続可能な社会

づくりに向けた取組みが一層進展した年であったと感じております。

私たちの職場環境においても、デジタル化や働き方改革が加速し、多様性の尊重やイノベーションの推進が求められる時代へと大きく転換しつつあります。当組合活動におきましても、新しい組織体制への移行など、さまざまな挑戦がございましたが、皆さまのご理解とご協力のもと、無事に乗り越えることができました。改めて厚く御礼申し上げます。

本年は、環境問題や人口減少といった社会的課題への対応に加え、急速な技術の進歩をいかに活用し、持続的な成長につなげていくかが鍵となります。当組合も、時代の要請に応えるべく、柔軟な発想と前向きな姿勢で新たな価値創造に取り組んでまいります。

今年の干支は、巳年から午年へと移り変わり、既存の枠から抜け出して前に進むという意味があるといわれております。外部環境の変化が厳しくとも、その場しのぎの従来のやり方にけじめをつけ、新たな展開に向けて前進していく年にしたいと考えております。

私たちを取り巻く課題は山積しておりますが、組合という集団の力を結集することで、必ず解決策を見いだせるものと確信しております。多難があるからこそ、乗り越えたときの喜びも一層大きくなります。皆さまと共に解決する喜びを分かち合いながら、引き続き組合活動へのご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、各企業の皆さまのご多幸とますますのご繁栄を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

組合年度方針

共同受電の契約種別の研究、検討
組合と新川耕地の経営環境と雇用の発展
新たな方法による共同事業の検討
事業継続計画策定（BCP）を推進

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

流山工業団地協同組合の皆様には、日頃より地域経済の発展に多大なるご貢献を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は長引く円安や物価高騰、世界情勢の不安定化など、組合の皆様にとって依然として予断を許さない経営環境が続いた一年でありました。

このような厳しい環境の中、「組合の団結と調和、日本一の工業団地を目指す」の基本方針のもと、生産技術の高度化や経営の近代化・合理化など、弛まぬご努力を続けられ、着実に事業を発展させてこられたことに、深い敬意を表します。

本市では人口増加が続いており、人口は昨年から2千人増加し約21万6千人となりました。組合員の皆様におかれましては、人口増加を人材確保やビジネス拡大の更なるチャンスとして活かしていただき、事業のご発展に繋げていただきますとともに、引き続き市政へのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとってさらなる飛躍の年となりますこと、そして、流山工業団地協同組合の更なるご発展と、組合員の皆様の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

流山市長 井崎 義治



流山商工会議所 会頭 田口 佳子



流山工業団地協同組合の皆様には会議所運営にご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。日本商工会議所小林会頭は、昨年11月の臨時会員総会におきまして、今期のスローガンとして、「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げ、今後30年間の活動における重点課題として、①成長型経済の実現に向けた環境整備、②変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」の強化、③地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進の3点を示しました。日本は就業人口の7割（3,309万人）が中小企業で働き、日本経済を支える屋台骨であります。小さくてもどう生きるかを

考え、経営を多様化することが求められると思われまふ。生成性の向上や人的資本経営の推進、賃上げや価値転嫁といった課題への対応が中小企業の持続的成長の鍵を握っています。「小さくても勝てる」独自の技術や工夫で誰もが成長できる時代を作ることが重要となって参ります。成長は、「人」と「強み」と考えまふ。人を大事にする循環です。流山商工会議所では、令和8年度重点事業として、多様性から生まれる新たな成長型経済への道として、「稼ぐ力、デジタル化、DX推進、人材育成」を掲げました。時代を切り抜く挑戦と戦略を会員の皆様と共に進めて参る所存でございます。

貴組合の益々の発展をご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第8回団地祭り 開催

令和7年11月16日曜日に第8回団地祭りを開催しました。

当日は、晴天に恵まれ11月でも暖かくとてもいい気候でした。

今年は、

香香香（シャンシャンシャン）with 川田こうすけ

流山市文化協会音楽部

NACHA

サンバダンス 松戸セレージャ

の皆さんにご出演いただき、会場を大いに盛り上げていただきました。

浅草サンバカーニバルに参加しているサンバダンス 松戸セレージャと流山市文化協会音楽部に初参加していただきました。

また、会場には、市内のお店の

Café & dining A U N

宝物とリボン

藤屋

MO i

にご出展いただき、食でご協力いただきました。

毎年恒例で実施している抽選くじは、192枚を発券し、抽選会を実施しました。今回は、日本GLP(株)様にご協賛いただき盛大に行うことができました。



三団地交流ゴルフコンペ開催

令和7年11月1日土曜日 JGMやさとし岡ゴルフクラブにて、野田、柏、流山三団地交流ゴルフコンペを24名の参加で実施しました。

団体戦は、各団地のグロススコア上位3名の合計スコアで順位が決定され、

優勝 野田工業団地協同組合

2位 柏市工業団地協同組合

3位 流山工業団地協同組合

以上の結果となりましたが、スコアにつきましては、記載しませんが、優勝と2位の差は、1ストロークでした。

また個人は、

優勝 大郷 裕司 氏（野田工業団地協同組合）

2位 吉田 正実 氏（野田工業団地協同組合）

3位 猪野 みどり氏（柏市工業団地協同組合）

以上の結果でした。

事務局だより

今後の予定

2月27日（金） 献血

3月 3日（火） 生産性向上支援訓練の実施

10日（火） テーマ「インターネットマーケティングの活用」

3月28日（土） 第25回組合ゴルフコンペ

於）石岡ゴルフクラブ

5月25日（月） 創立40周年記念式典

編集後記

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

2026年は丙午（ひのえうま）の年です。干支が一巡する中でも、丙午は60年に一度めぐってくる少し特別な年と言われています。

60年前の丙午の年には当時の迷信の影響もあって出生数が大きく減ったことが、後になって社会現象として語られました。今となっては時代も考え方も変わり、そうした話も雑談のひとつとして受け止められていますが、それだけ人々の記憶に残りやすい年だったのかもしれません。

年の呼び名にさまざまな意味が込められてきたように、2026年もまた、人々の記憶に残る一年となるのかもしれません。

皆さまにとって、前向きで実り多い一年となることを願っております。

菊地 潤

流山工業団地協同組合

編集・発行：におどり次世代会

〒270-0107 千葉県流山市西深井1028-46

☎ 04（7153）3001